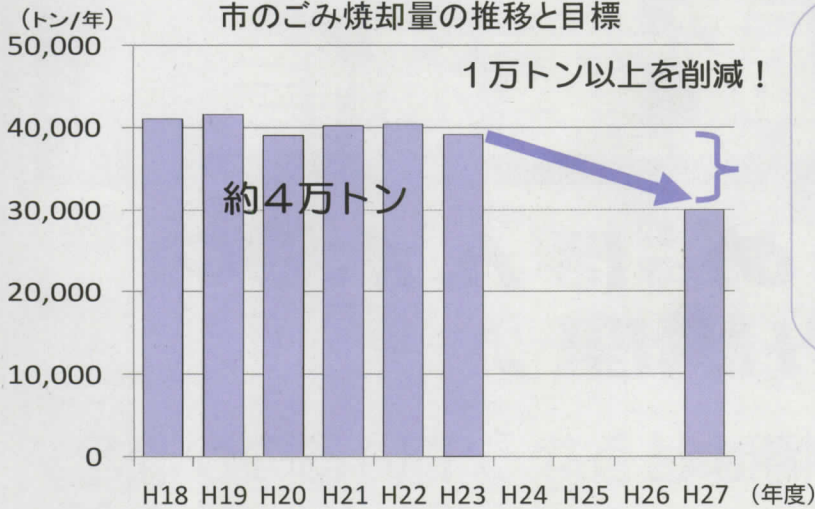




なぜごみを減らさなくてはいけないの？



1つ目の理由は、地球の資源を大切にするため。2つ目の理由は、市のごみ焼却事情にあります。

市内の焼却ごみ約4万トンの内、約1万トンを焼却している今泉クリーンセンターは、平成26年度末に焼却を停止します。平成27年度までに1万トンを減らさなくては、市内にごみがあふれてしまいます！

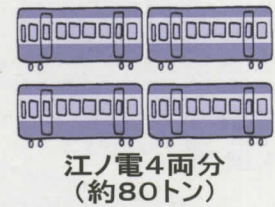


どのくらいごみや資源物を出しているの？

市内で出るごみや資源物は、1人当たり1日1082g。市全体では、1日で約200トンも出しています！



市内1日で約200トン



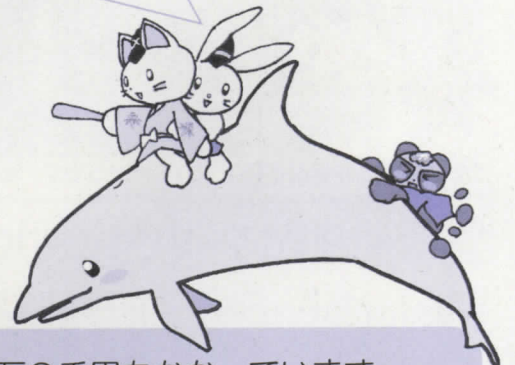
私たちが出したごみや資源物は最後にどうなるの？

この品目が…	リサイクルされます！
ミックスペーパー 紙パック	トイレトペーパー
新聞、段ボール 雑誌・ボール紙	新聞、段ボール等
布類	中古衣類、ウエス等
飲食用カン	アルミ、製鉄原料等
飲食用ビン	ビン製品
植木剪定材	堆肥
容器包装プラスチック	アンモニア等の化学原料等
ペットボトル	ペットボトル
使用済み食用油	バイオディーゼル燃料等
粗大ごみ、直接搬入ごみ	燃料チップ等
燃えないごみ 危険・有害ごみ	金属、路盤材等
燃やすごみ	焼却した後に出た灰から 路盤材等

鎌倉市のごみの資源化率は46.5%、出されているごみの量の約半分はリサイクルされています。

それぞれの資源物に分別すると、再び紙類、布類、ビン、ペットボトルなどに戻るので、資源を大切にすることができますね！

ごみを分別せず、燃やすごみに入れると焼却灰となり、資源がきちんと循環されません。



ごみや資源物の処理には、1人当たり年間約1万9千円もかかっています。一人ひとりがごみや資源物を出す量を1割減らせば、市全体で数千万円以上の節約につながるよ。ごみや資源物は、できるだけ少ないのが一番いいね。

